

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第203号

「500グラムってどのくらい？」

2025年11月17日

天空の里の図書コーナーに小さなハンズオン（実際に触れたり動かしたり体験して学べる展示）として“コウノトリのエサ「500グラムをつくろう！」”を置いています。今年の夏のコウノトリスクールで、参加者のみなさんにコウノトリのエサについて考えてもらおう！と作ったものです。



図書コーナーにあります

コウノトリは1羽で1日500gのエサを食べるといわれています。コウノトリの体重は5kg程度なので、体重の1割ほど。でももっと具体的に伝えられたらいいなあと思っていました。

そこで、どんな生きものをどのくらい食べたら「500g」になるか、パズルのようにピースをはめて考えられるようにしてみました。

500グラムをつくってみよう！



コウノトリは1羽で1日だいたい500gのエサを食べます
どんなエサをどれくらい食べると500gになるかな？

わくなが 梓の中を、すき間なくぴったり埋めると500g！
(※いきもの大きさは成長によって変わります。重さは一例です。)



100g

50g 50g

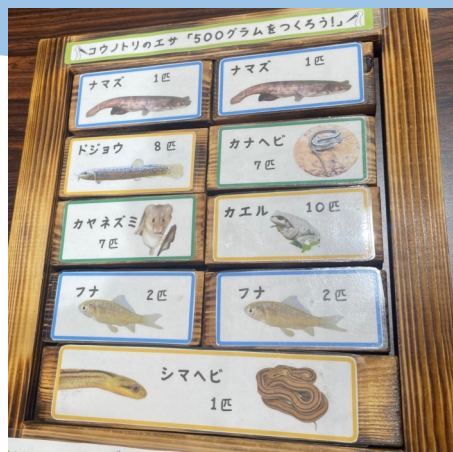


コウノトリがくらすには、いろいろな種類のエサがたくさん必要！
エサのくらす場所を守ることはコウノトリを守ることにつながるよ！

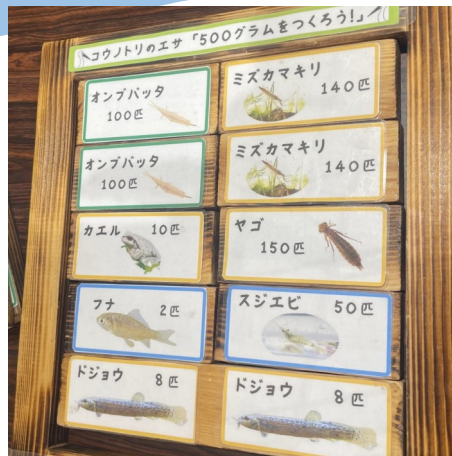
小さなピースは約50g、
大きなピースは約100g
想定です。

木枠いっぱいにはめては
めると、全部で約500g
になります。

(※いきもののサイズは成
長によって変わります。重
さは一例です。)



全部で39匹



全部で708匹！

はめてみるとこんな感じです。左は大きめ、右は小さめのいきものを選んでみました。圧倒的につかまえる数が変わってきます。だったら左のような大きなエサをとったら楽なんじゃないか、と思うかもしれません。しかし、そこら中にいるわけではないし、動きも速いシマヘビを毎日毎日狙ってつかまえることは現実的ではありません。

そして、エサとなるいきものたちも季節や環境によって暮らしが変化します。安定してたくさんの数が同じ場所にいるわけではありません。なので、いろいろな場所に餌場があり、コウノトリたちが食べるものを選んで採せる場所があることがとっても大切です。500gでどれだけのいきものが必要か、少しでも実感してもらえたら嬉しいです。



下草の中に何かを見つけて…



ぱくっとつかまえた？空

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：寺内